

あっせん申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

山口県労働委員会会長 様

申請者 A産業労働組合  
代表者職氏名 執行委員長 甲野太郎

下記のとおりあっせんに申請します。

記

関係当事者				
組合	名称	A産業労働組合		
	所在地	〇〇市〇〇町〇〇番地 (電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)		
	代表者職氏名	執行委員長 甲野太郎		
	組合員数	男 30人、女 10人 計40人		
	結成年月	昭和35年2月	直接上部団体	〇〇〇〇
	組合系統	連合・全労連・その他	なし	協約の有無 有・無
使用者	名称	A産業株式会社		
	所在地	〇〇市〇〇町〇〇番地 (電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)		
	代表者職氏名	代表取締役社長 乙野次郎		
	従業員数	男35人、女11人 計46人		
	事業の種類	〇〇製造業		
	資本金	1,500万円	設立年月	昭和25年11月
関係事業所の名称及び所在地		なし		
労委によるあっせん例の有無		有 (2回) ・ 無		
公益・非公益の別		公益 ・ 非公益		

## 1 あっせん事項

- (1) ○○年度賃上げ
- (2) 労働協約の改訂 (労働時間の変更について)

## 2 申請に至るまでの交渉経過

- 3月25日 要求書提出
- 3月28日 第1回団体交渉 (要求内容の説明)
- 4月 8日 賃上げ3.5%の回答 (定昇込み)
- 4月10日 第2回団体交渉 賃上げ4.5% (5,500円) 回答
- 4月16日 第3回団体交渉 賃上げ4.5%プラス一律1,000円回答
- 4月17日
- ～4月21日 4回団体交渉を行うも進展なし。

### 労使の主張の要旨

(組合)

- (1) 会社の経営状態については理解しているが、現在の回答では、同業他社と比較して、平均賃金で10,000円程度の開きがあり、せめて他社並にしてほしい。
- (2) 勤務時間の変更については、今年度から実施すべきである。

(使用者)

- (1) ここ数年、原料の値上がりと売上の減少により赤字が累積しており、これ以上の賃上げは困難である。
- (2) この不況下で、○○年度についても、業績が好転することは望めない。
- (3) 勤務時間の変更については、来年度を目途に考えたい。

## 4 労働争議を伴っている場合はその概況

- 4月20日 24時間ストライキ
- 4月21日～4月25日 指名ストライキ
- 4月26日 半日ストライキ

## 5 労働協約の定めに基づく当事者の一方からの申請である場合は、その関係条文

なし